

志木市版スーパー・シティプロジェクト

概要 生産年齢人口の減少及び高齢化の進展による、成長社会から成熟社会への転換に対し、志木駅東口からいろは親水公園まで続く本町通りの沿道とその周辺エリアの中心市街地を核として、賑わいの場の創出や地域資源の活用を通して地域活性化を図るとともに、安全・安心で誰もがいきいきと暮らせるまちづくりを目指す。

- 課題**
- ・生産年齢人口の減少、地域住民の高齢化に伴う地域コミュニティ力の低下
 - ・空き店舗の増加による商業機能の低下
 - ・老朽化した公共施設や道路環境の整備が必要
 - ・河川氾濫等に備えた水害対策

	コンセプト(目的)	目標時期	検討したい取組(施策)	民間企業等の協力を得たい分野・内容
コンパクト	中心市街地を核とした地域活性化&ウォーカブルシティの実現	中期(5年)	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の意見を取り入れた、市民活動の拠点となる複合施設整備 ・空き店舗等を活用した地域活性化 ・中心市街地の活性化にあわせた歩きやすさの向上、改善による回遊促進 	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設集約化 ・民間店舗の出店 ・イベントの計画、運営、協賛 ・空き店舗等の活用 ・情報発信
スマート	ICT技術を活用した地域の課題解決及び安全・安心なまちづくり	中期(5年)	<ul style="list-style-type: none"> ・デマンド交通による高齢者や障がい者等の外出促進 ・アプリ等を活用した、市民等の自発的な健康づくりへのインセンティブとなる施策 ・ICT技術を活用した人流促進など地域課題解決に向けた取組 ・デジタルサイネージ等を活用した地域情報の発信 	<ul style="list-style-type: none"> ・スマートモビリティ ・高度通信技術
レジリエント	災害を跳ね返す強靱なまちづくり	長期(10年)	<ul style="list-style-type: none"> ・非常時でも途絶えない電源の確保 ・公共施設の再整備による防災拠点化 ・遠方監視システムと連携したポンプ運転等による、浸水被害の抑制 ・河川及び道路冠水箇所のカメラや水位センサーの監視等による、円滑な避難誘導の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・太陽光発電、蓄電池 ・防災設備(水位センサー、カメラ)

志木市版スーパー・シティプロジェクト イメージ

コンパクト

エントランスゾーン

まちの玄関口として、来訪者のおもてなし機能と地域住民の生活を支える機能の向上を図る



志木駅東口

コミュニティゾーン

南北を結ぶ地域コミュニティのハブとして、本町通りの整備に合わせた沿道の商業的活用促進と、市民会館・市民体育館の再整備による交流機能の充実を図る



新複合施設

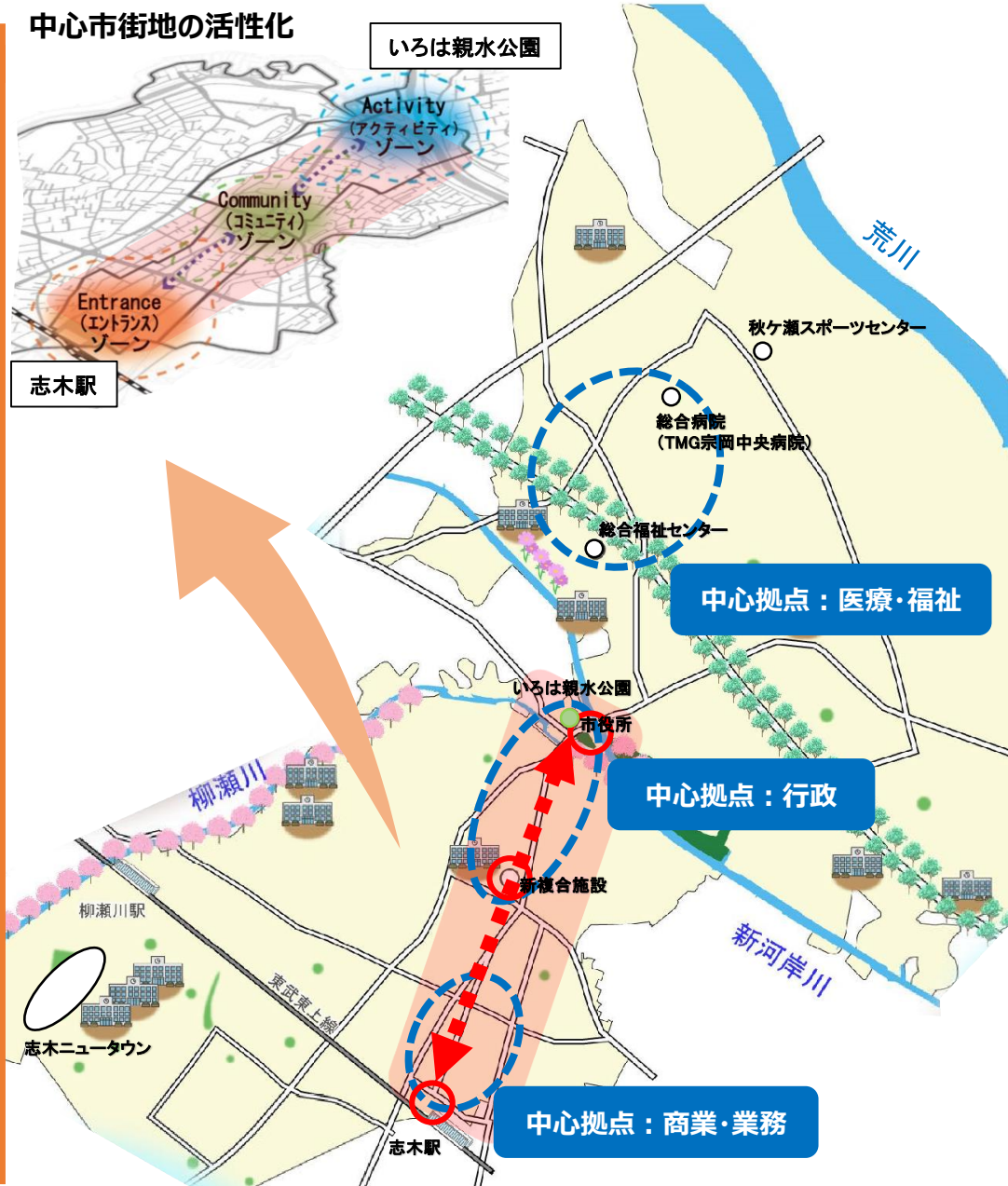
アクティビティゾーン

市役所やいろは親水公園等、地域内外から多くの人が集まるにぎわいの場としてイベントの充実と、いろは商店街への回遊促進を図る



いろは親水公園

中心市街地の活性化



いろは親水公園

志木駅

荒川

秋ヶ瀬スポーツセンター

総合病院 (TMG宗岡中央病院)

総合福祉センター

中心拠点：医療・福祉

中心拠点：行政

中心拠点：商業・業務

いろは親水公園

市役所

新複合施設

柳瀬川駅

志木ニュータウン

志木駅

スマート

- ・アプリ等を活用した、市民等の自発的な健康づくりへのインセンティブとなる施策
- ・デジタルサイネージ等を活用した地域情報の発信



いろは健康ポイント事業



デジタルサイネージ

レジリエント

- ・非常時でも途絶えない電源の確保
- ・公共施設の再整備による防災拠点化



太陽光パネル

中心市街地活性化を軸とした、市全域におけるコンパクト・スマート・レジリエントなまちづくり